



榊 政信 議員 … 3 件の一般質問

職員の定員適正化計画は、適正ですか

町長：状況に応じて対処し、行革大綱を作る中で精査する

榊

10月に策定された
俱知安町定員適正
化計画について伺う。

①外部団体への派遣職員
の人数が不足してないか。
②育児や介護休暇、時間
外勤務の抑制など、職員
の労働環境や福祉の増進
などが加味された計画に
なっているか。

③職員の基準人員を超え
ないように配置するため
に、補助職員を配置して
はいないか。

④退職者の減員分を新規
採用でカバーする計画だ
が、人数の補充はできて
も能力は補えない。専門
職・技術職は計画的な採
用や育成計画を立てて取
り組むとしているが、計
画に反映されているか。

町長

①広域連合などの
4名の派遣は、織
り込み済みで不足はない。
経産省などの新たな2
名の派遣は、一時期減員
となるが復帰時には大き
な機動力となる。

②加味した計画にはなっ
ていないが、育児や介護
休暇などを必要とする職
員がいた場合、臨時職員
を配置して対応する。

③各課の事務事業の執行
に必要な補助職員は、

予算段階に必要な度を判断
して配置している。非正
規職員は、正規職員と同
様な業務に就いても、正
規職員の補助業務で、責
任度が違う。採用試験も
違うので、非常勤職員か
ら正規職員への任用替え
は、新規採用試験の受験
で可能になる。

④採用当初から計画的な
人材育成、研修制度の充
実が必要と考えているが、
適正化計画に特に反映し
ていない。効果的な職員
研修、再任用制度の活用
などを継続して効率的な
行政運営を行っていく。

榊

定員適正化計画は
168名、職員定
数条例の183名以内で
あれば問題ないのではな
いか。職員が増えること
で人件費増以外のデメ
リットは何か。例えば、
地方交付税に影響がある
か。

非正規職員の多用は、
公務員のワーキングプア
を作るのではないかと
専門職は、早めの採用
でキャリアの継承を図れ
ないか。

町長 様々な事務事業が
増えている中で1

68名とした。今後、新
たな業務が増え、増員の
必要が生じる場合もある。
計画の変更など適正に対
処する。

来年度、行革大綱を作る
中でも精査したい。

非正規職員について、
賃金の改善、処遇なども
あわせて検討している。

専門職について、早期
の採用やキャリア人材の
採用など年次計画的に状
況を見ながら早めのスタ
ンスで取り組みたい。

総務課
主幹 地方交付税の影響。
28年度の算定を基
に、例えば10名増えた場
合、64万8千円減少する。



雪を楽しむ子供たち

「雪に親しむ」た
めの雪対策は

榊

27年度の実施計画
の検証・評価報告
書で、敷地内雪対策支援
事業と雪対策パートナー
シップ推進事業の自己評
価が「C（未達成）」で
ある。雪対策基本計画に
取り組みを謳っているが、
今後の対応や推進を伺う。

町長

敷地内雪対策支援
事業。道路への雪
出しを防止し、道路幅員
の確保ため、町広報や
ホームページなどで除雪
のルールやマナーの遵守
を周知し、悪質なものは、
関係機関を通じ、注意、

指導など対応していく。

雪対策パートナーシッ
プ推進事業は、現時点で
も有効策を見出せていな
い。除雪ボランティア組
織に保険料補助等の支援
を行っている程度。

雪対策委員会でも間口
除雪、高齢者対策やパー
トナーシップの手法が課
題になっている。町内会
や民間事業者の協力を得
るなど積極的に検討し、
制度設計をしっかりと行い
取り組んでいく。

カジノ・R推進法
をどう考える

榊

カジノを含む統合
リゾート施設整備
推進法案（IR推進法）
が衆議院で可決し、国会
で成立の見通しである。
留寿都村が、カジノ誘致
に動いている。カジノが
できるとニセコエリアの
観光にも多大な影響があ
ると思うが、所見を伺う。

町長

法案が成立した場
合、各法案の審議
の動きを注視していく。
ニセコ観光圏にもIRに
よる影響が少なからずあ
ると思う。カジノについ
て、慎重に検討したい。